



ISSB Update は、国際サステナビリティ基準審議会（ISSB）の予備的決定を示している。これらの決定の影響を受けるプロジェクトは、[作業計画](#)で見ることができる。

IFRS®サステナビリティ開示基準に関する ISSB の最終的な決定は、IFRS 財団の[「デュー・プロセス・ハンドブック」](#)に示されているとおり正式に書面投票が行われる。

ISSB は、[2026 年 9 月 24 日](#)に会議を行った。

関連情報：

- 原文は[こちら](#)
- ISSB ボード会議の要約のオーディオ（ポッドキャスト）は[こちら](#)

目次

リサーチ及び基準設定

- [労働力（workforce）関連開示（アジェンダ・ペーパー 4）](#)

基準の適用

- [IFRS S1 号及び IFRS S2 号の導入（implementation）支援（アジェンダ・ペーパー 9）](#)

リサーチ及び基準設定

労働力（workforce）関連開示（アジェンダ・ペーパー 4）

ISSB は、2026 年 9 月 24 日に会議を行い、プロジェクトの進捗に関するアップデートを受け、次の項目について議論した。

- プロジェクトの名称を変更すること
- リサーチの次の段階において、5 つの具体的な領域に焦点をあてること

ISSB は、本プロジェクトの範囲をより適切に反映するため、プロジェクトの名称を、「人的資本」から「労働力（workforce）関連開示」へ変更することを決定した。

ISSB メンバー 12 名全員が、この決定に同意した。

焦点をあてる領域については、ISSB は何も決定を求められなかった。

次のステップ

ISSB は、今後数か月以内に、リサーチ結果に関するアップデートを受ける予定である。

IFRS S1 号及び IFRS S2 号の導入 (implementation) 支援 (アジェンダ・ペーパー9)

ISSB は、2026 年 9 月 24 日に会議を行い、IFRS S1 号及び IFRS S2 号に関する「移行支援グループ (TIG)」の 2026 年 7 月の会議に関するアップデートを受けた。

ISSB は、何も決定を求められなかった。

次のステップ

ISSB は、次回の TIG 会議後にアップデートを受ける予定である。